

重要文化財「牛伏川階段工」や牛伏川の歴史、自然と一緒に学びませんか

講座「牛伏川の歴史・砂防・自然を学ぶ Part II」参加者募集中

主催 牛伏鉢伏友の会

共催：土木・環境しなの技術支援センター

後援：松本市、松本市教育委員会、塩尻市教育委員会

協力：長野県砂防課、松本建設事務所

牛伏川（うしぶせがわ）は、古くから「ごふくじ川」と呼ばれ、松本市の南にある牛伏寺の谷を流れています。

数百年前から牛伏川源流は、荒廃が進み、洪水や土石流が多く発生し、下流地区の災禍はもとより、松本城下、遠くは新潟まで災害の影響が及んでいました。

明治時代になり、災害を防ぐ砂防工事が始まります。そして、大正7年に砂防工事は竣工し、その最後に行われたのが「牛伏川階段工」です。砂防工事は、自然災害から地域や住民の命を守る役割を持ちますが、工事は地域の多くの人たちが運動し、実現されてきました。

牛伏川階段工は平成24年に重要文化財となりました。

階段工は、コンクリートを使わない空石積みで造られていますが、技術的に優れた堅固な構造です。加えて、階段構造を流れ下る水は、周囲の森との調和し、美しくも、また安らぎさえ与えてくれる建造物の傑作です。

重要文化財である階段工を含む牛伏川の砂防施設を学び、市民や見学に訪れた人々に伝え、地域の防災について考えていく活動に参加しませんか。



募集中です・・あなたも参加しませんか

第2回講座 日時： 7月29日(火) 午後7時～8時半

場所：松本市中央公民館 松本市中央 1-18-1 M ウイング内

(お車の場合は隣接の市営駐車場がありますが、有料です)

第2回から参加が出来ます。申し込み：「氏名,住所,連絡方法（電話と 連絡用メールアドレス）」を下記へメールをするか、加藤まで電話をください。当時参加でも可です。

※牛伏川の整備活動のお知らせ

8月5日に草刈りなどの整備活動を行います。ぜひご参加下さい、

申し込みと連絡先は：下記までお願いします。又は牛伏川までお出かけください。

牛伏鉢伏友の会 加藤輝和まで 松本市内田 2151-4 TEL 090-8328-8658

メールの場合は、山浦直人まで yama.3417@mx2.avis.ne.jp

※ 牛伏川は地元では「牛伏寺川」と書かれたり、「ごふくじがわ」と呼ばれています。